

伊勢市中心市街地活性化基本計画（案）における
パブリックコメント結果概要について

1 パブリックコメント実施の概要

- (1) 意見募集した案件
第3期伊勢市中心市街地活性化基本計画（案）
- (2) 意見募集方法
公告、広報いせ、伊勢市ホームページ、CATV 文字放送
- (3) 基本計画（案）の閲覧場所（19ヶ所）
伊勢市役所（本館1階市民ホール、総務部総務課、都市整備部都市計画課）
二見・小俣・御菌の各総合支所生活福祉課
神社・大湊・宮本・浜郷・豊浜・北浜・城田・四郷・沼木の各支所
伊勢図書館、小俣図書館
伊勢市生涯学習センター（いせトピア）、二見生涯学習センター
- (4) 意見提出の対象者
市内に在住、在勤、在学されている方及び伊勢市中心市街地活性化基本計画（案）に利害関係を有する方
- (5) 意見募集の期間
令和7年9月16日（火）～令和7年10月16日（木）

2 意見募集の結果

意見数 2人（2件）

	ご意見	市の考え方
1	<p>世は少子化の時代、伊勢市もそうで、人口は減り続けており、やがて数万人になることはさげられないだろう。とはいえ、他国の移民を大量に受け入れることも非現実的だ。そこで、他の地域から定住してくれる人がいるれば一番いいが、多くなさそうなので、季節限定などの人を受け入れることも必要だろう。今は車等で場所を一日以内で移動できるので、そういったことも可能だろう。</p> <p>一例だが、楠部のイオンの2階の駐車場から見える景色は遠くに山があり、緑の中にビルや民家などの建物があるので、都会から来た人には新鮮に見えるかもしれない。また夏は暑いですが、都会に比</p>	<p>市では総合計画に基づき、移住施策や産業観光施策等の事業を進めております。</p> <p>お寄せいただいたご意見を、中心市街地に限らず市全体に係るご意見として、近隣市町と情報共有や連携しながら、今後の市の各事業を進めていくうえで参考とさせていただきます。</p>

	<p>べればマシなので、夏休み等で滞在できるかもしれない。</p> <p>それと、鳥羽や志摩市など、周囲の市町村と観光や第一次産業等の地域連合を組み、経済の発達を推進することも必要。やがて、水陸及び空飛ぶ車も一般化してくるだろうから、知多半島等から伊勢湾を渡って普通に來れるようになるのだろう。これは農業再生にもつながることだが、いつまでも田を潰して掘っ立て小屋みたいな家を建てていないで、おかげ横丁のように、門前町の雰囲気を出した街づくりをすれば観光客も沢山來る。</p>	
2	<p>すでに成功しているのは「おかげ横丁」伊勢市駅から外宮までの商店街は、確かに繁栄しているのは事実です。しかし、新道、明倫商店街はシャッターであるので、やはり、新しい工夫が必要です。明倫商店街のような新しい商店街の改革をしないと、シャッターで衰退しているので、回復を考える必要があります。</p>	<p>現在、伊勢市駅前周辺を含む中心市街地の活性化については、伊勢商工会議所、伊勢まちづくり株式会社、伊勢市等で構成する「伊勢市中心市街地活性化協議会」において、官民が連携し、にぎわいの創出や空き店舗の解消に向けた取り組みを進めるなど、快適に過ごし暮らせるまちづくりを進めております。</p> <p>商店街における取り組みとして、空店舗への出店・改修の支援及び賑わいの創出に対する支援を行っており、引き続き中心市街地の活性化に取り組んでまいります。</p>